



110周年

ユネスコスクール
コミュニティ・スクール

八名川だより



令和8年7月18日
夏休み号

学校
ホームページ



江東区立八名川小学校 〒135-0007 東京都江東区新大橋三丁目1番15号 TEL03(3631)2260

人と人との温もりを感じる思い出

校長 木村 文彦

7月14日、私は6年生と一緒に日光に向かうバスに乗っていました。私は1号車でした。高速道路をしばらく走ると、こどもたちが用意したバスレクが始まりました。バスレクの一つに、インタビューコーナーがあり、先生たちへのインタビューがありました。

私へのインタビューは、「中学生の時の修学旅行の思い出」というお題でした。私は、中学時代は宮城県で過ごしていたので、修学旅行先は「東京」でした。東京ドームで野球を観たこと、両国国技館で相撲を観たこと、東京ディズニーランドで遊んだこと、班行動で原宿に行ってクレープを食べたことを思い出しながら、こどもたちに話しました。行ったこともない原宿へ自分たちで計画を立て、ドキドキしながら電車に乗り、向かったことを思い出します。途中、班の中であったもめごとも、今は思い出の一つになっています。思い出の中に「人」がいると、その思い出は生き生きとしたものになります。

6年生の日光移動教室も、足尾銅山のトロツコ列車に乗って暗い坑道に入ったこと、大自然を感じながら戦場ヶ原を歩いたこと、様々な建造物を日光東照宮で見学したことだけでなく、学園の部屋で友達と話したり遊んだりしたことや、怖がりながら2人ペアで進んだ肝試しなど、友達と一緒に活動したことも素敵な思い出になると思います。



いつもと違う環境の中で取り組む活動や、自分の感情を調整しながら過ごす経験は、こどもたちを大きく成長させてくれます。苦労もある中、力を合わせて乗り越えることができた6年生はとても立派でした。夏季休業日前の集会で、私は6年生の頑張りを称えました。

成長した6年生を中心に、秋には開校110周年の時を迎えます。こどもたちと一緒に様々な記念事業を進めていきます。今、PTAの皆様が事務局となり、地域の方々とともに「八名川小学校110周年を祝う会」の活動も進んでいます。

こどもたちにとって生き生きとした思い出となるよう、人と人との温もりを感じる八名川小学校らしい周年を迎えていきたいと思っています。

4月から今日までの間、保護者の皆様・地域の皆様には、八名川小学校へたくさんのご支援をいただき、ありがとうございました。皆様のご尽力により、充実した教育活動を行うことができました。感謝申し上げます。